

# 心のままに 恵那南中学校だより

令和8年度 5月末号



恵那市山岡町下手向 182-4 TEL 26-6882

## どの子にもハッピーエンドの毎日が続くように

校長 後藤 琢磨



「勉強ができなくても、勉強ができる子と仲よくしなさい。」ある保護者の言葉です。

この保護者はさらにこう続けました。「勉強ができる子だけじゃなく、勉強ができない子とも、一人ぼっちの子とも、誰とも仲よくしなさい。そしたら、人の気持ちがわかる人になるから。」

確かに子どもは、よい仲間やよい指導者からよい影響を受けます。でも逆に、悪い仲間から悪い影響

を受けることも多々あります。

だから、我が子を心配すればこそ、「あんな子とはつき合ってははいけません。」と言いたくなるのが、親の正直な気持ちだと思います。

しかし、子どもたちを見くびってははいけません。

子ども同士が関わる中で、悪いと思われていた子が頼れるリーダーに変わることがよくあります。

子どもの問題行動の原因は、意外と周りにあることが多いです。問題児とは、問題がある子ではなく、周りに問題を与えてくれる子であり、その難問を解決する不思議な力が、子ども同士にはあります。



例えば、人をバカにする子は、自分も理不尽に誰かにバカにされていることがあります。それを理解した仲間が、グチを聞いてくれたり、バカにするその誰かを叱ってくれたりして、ドラマが好転していく様子を私は何度も見てきました。

一番よくないのは、この子は悪い子だと決めつけることです。

私たち大人は、子どもの力を信じ、ハッピーエンドの毎日が続くように、よき理解者であり、頼れる名脇役でありたいです。